

教科	科 目	単位数	学年・クラス
理科	化学基礎	2	1年1組・2組

1 使用教材

使用教科書	新編 化学基礎
出版社	数研出版
副教材等	新編 化学基礎準拠 サポートノート
出版社	数研出版

2 学習の目標

1 日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行う。
2 化学的に探究する能力と態度を身に付ける。
3 化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付ける。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	物質とその変化に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。物質とその変化について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
② 思考・判断・表現	物質とその変化の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。
③ 主体的に学習に取り組む態度	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化について関心を持ち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
定期考査	A	B	C	理解ができているか
小テスト	B	B	A	既習事項を身に付けることができているか
課題	A	B	B	提出状況、理解できているか
授業	A	B	B	授業態度や発表、協調性があるか

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	第1部 化学と人間生活 第1章 化学と私達の生活 第2章 物質の状態 第2部 物質の構成 第1章 物質の構成粒子 第2章 化学結合	<p>生活の中でどのように化学が活かされているかを調べ、化学の学習を始める。</p> <p>物質の性質を調べるために、物質の分類や分離・精製法、物質の状態変化について理解する。</p> <p>原子の構造、とりわけ電子配置と原子の性質との関係を理解する。</p> <p>原子の電子配置と関係が深い3種の化学結合について理解する。</p>
2 学期	第3部 物質の変化 第1章 質量と化学反応式 第2章 酸と塩基	<p>原子や分子の質量の相対質量による表し方、物質を粒子の数で表す「物質量」とその単位モル、化学変化における物質の量的関係を表す方法などについて理解する。</p> <p>酸と塩基の性質や反応について理解する。また、酸と塩基による中和反応を利用して、食酢中の酢酸濃度を確かめる実験を行う。</p>
3 学期	第3章 酸化還元反応	<p>代表的な化学反応の1つである酸化還元反応の仕組みや利用例について理解する。</p> <p>金属のイオン化傾向について理解する。その応用としての電池と電気分解について学習する。</p>